

タイ6期松生敏子（まついけとしこ）
国際交流基金“日本語パートナーズ”

第7回派遣報告 「日本語の授業」 2018年9月

国際交流基金「日本語パートナーズ」で、バンコクの北東部、ミンブりに派遣されております。サティセタブットバムペン校、中学校・高校2300人の女子校です。現地教師のアシスタントとして、日本語の会話を楽しんでます。

高校2年生の日本語の授業です。今日、勉強した漢字を使って作文し、黒板に書きました。各自、書いたものを読んでもらいました。ひらがな・カタカナ・漢字・「てにをは」・句読点が上手く使えています。文字も読み易く書けています。
「魚を洗います。それから、魚を切ります。」「晩に洗濯します。」
「私は美しい顔でかわいい声です。」「魚を切ってから、豚肉を切りましょう。」
「私は牛肉とからい味が好きです。」「私は冬の旅行の出発が一回ありました。」
「コンビニ(セブン)で魚肉ソーセージを買って料理を作ります。」



数学の授業、円と四角のデザインです。高校1年生の掲示板上に張り出されて
いました。左上がタイの数字です。左から1位2位3位です。

タイ楽器の部活動です。放課後や休み中、部活動の練習をしています。

